

平成29年度

天理市政アンケート調査報告書

<広報紙編>

平成30年2月
天理市

アンケート調査の概要

(1) 調査方法

1. 調査対象

平成29年9月1日現在で天理市内に在住する18歳以上の人3,000人
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布・回収

3. 調査期間

平成29年10月2日(月)～平成29年10月16日(月)

(2) 回収結果

対象者	有効回答数	回収率
3,000人	923人	30.8%

(3) 報告書の注意点

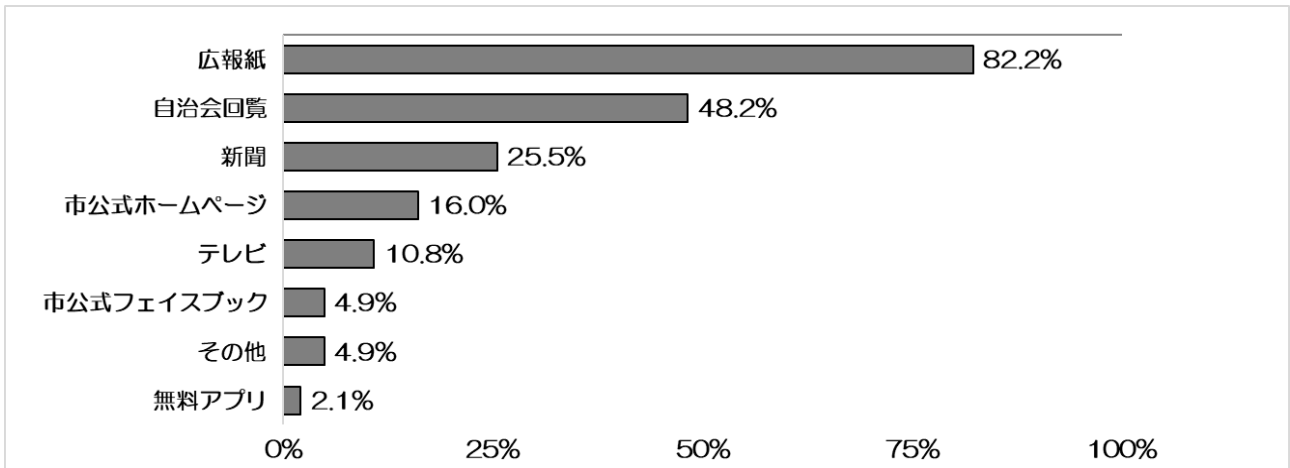
- 百分率(%)は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- 一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

広報紙について ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広報紙「町から町へ」を、より充実した内容の広報紙とし、みなさまに今まで以上に親しんでいただくことを目的として、問 11 では、広報紙についてお聞きしました。

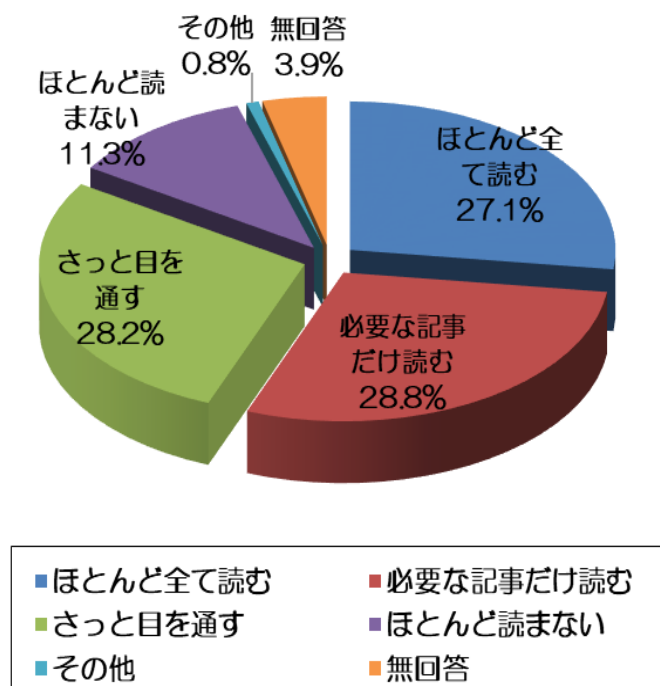
問11 - (1) 天理市の行政情報や行事などをどのような方法でお知りになりますか。(3つまで回答)

「広報紙」と答えた人が最も多く、全体の8割を超えています。続いて、「自治会回覧」が48.2%、「新聞」25.5%、「市公式ホームページ」16.0%でした。



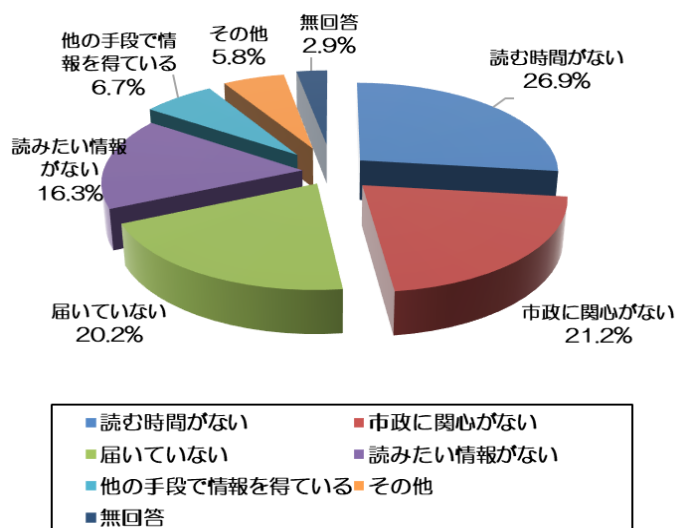
問11 - (2) 「町から町へ」をどの程度読んでいますか。

「ほとんど全て読む」「必要な記事だけ読む」「さっと目を通す」と回答した人を合わせると、84.1%の人が広報紙を読んでいるということが分かり、全体の8割を占める結果となりました。



問11 - (3) (2) で「4. ほとんど読まない」と回答した人は、理由を教えてください。

「ほとんど読まない」と答えた人のうち、最も多かった理由は「読む時間がない」26.9%でした。次いで、「市政に関心がない」21.2%、届いていない 20.2%、読みたい情報がない 16.3%の順となっています。

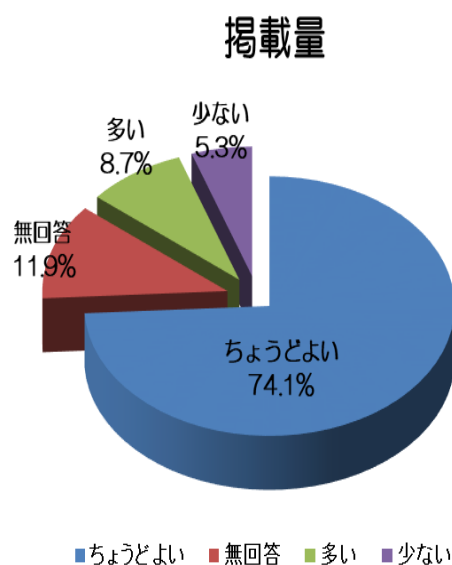
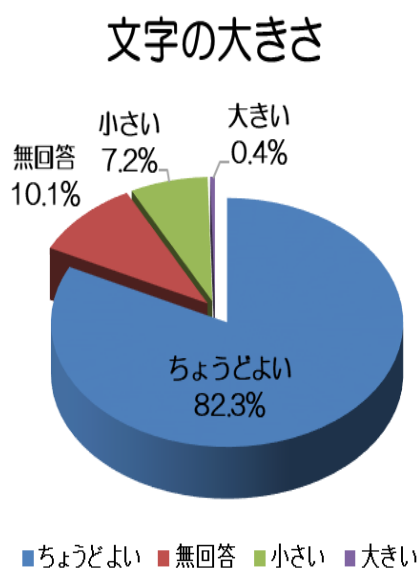


問11 - (4) 「町から町へ」の文字・掲載量についてどう思いますか。

「文字の大きさ」「掲載料」とともに「ちょうどよい」と答えた人が過半数を占めています。文字の大きさについては 82.3%、掲載量については 74.1%の人が「ちょうどよい」と答えています。

i. 文字の大きさ

ii. 掲載量



問 11 - (5) 「町から町へ」のよく読む（興味深い）記事・あまり読まない記事は何ですか。

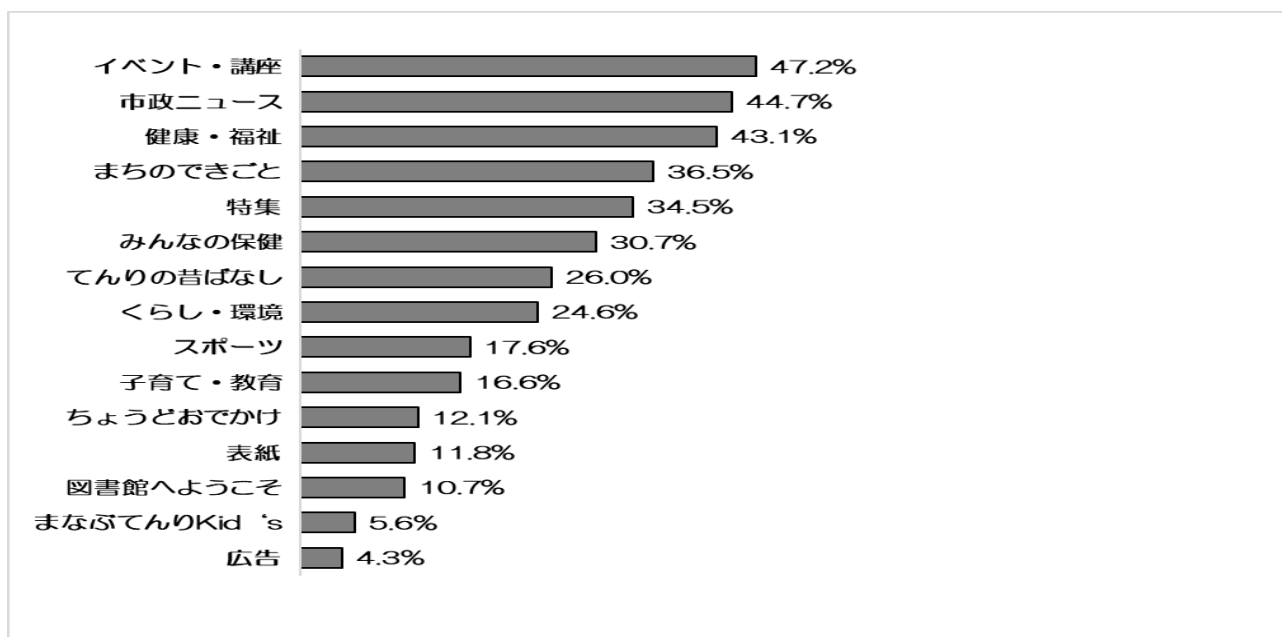
（複数回答）

最も多くの人がよく読む（興味深い）と答えた記事は「イベント・講座」で47.2%でした。次いで、「市政ニュース」が44.7%、「健康・福祉」が43.1%でした。

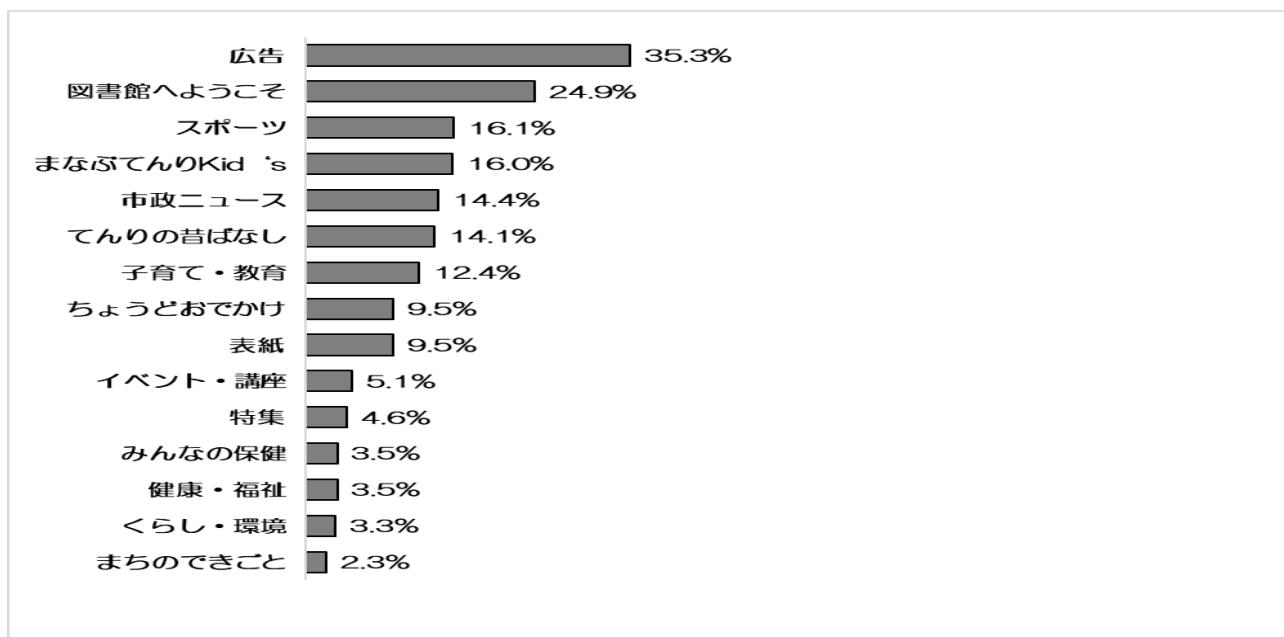
一方、あまり読まないと答えた記事は「広告」35.3%が最も多く、次いで「図書館へようこそ」が24.9%、「スポーツ」が16.1%でした。

広報紙を通じて、市の行事や市政に関する情報を得ている人が多いということが分かりました。

i. よく読む（興味深い）記事



ii. あまり読まない記事



問 11 - (6) 「町から町へ」に取り上げてほしい内容は何ですか。(3つまで回答)

取り上げてほしい内容について「健康・医療」と答えた人が 59.0%で最も多く、次いで、「福祉・介護」が 41.7%でした。健康や福祉に関する意識の高まりにより、情報を求めている人が増えているということがいえます。

